

# ．「歴史街道」計画の現状

この章では「歴史街道」計画の現状につき、第四期（03～05年）の総括を中心に記していく。

計画において推進されてきた事業項目は50近くにのぼるが、それらを、「地域づくり事業」と「広報PR事業」に大別する。

## 1．地域づくり事業

### （1）「歴史街道」モデル事業

近畿地方整備局および各地域の整備系セクションとの連携により「歴史街道」モデル事業が開始されたのは93年のことである。

当時はまだ、ほとんどの地域において各々の整備主体間の連携が未成熟な時期であり、事業推進においては第1に、国・府県・市町村および民間がそれぞれのプランや提案を持ち寄り、協力しあって地域づくりに取り組むような土壌作りが目指された。

第2の狙いは、最終的には行政において推進される整備事業に、若者を含む住民、来訪者といった市民からの希望やアイデアをできる限り取り入れてもらうことであった。

今で言う、「市民ワークショップ」の先駆けである。

歴史的地域はどうしても内向的、年功序列社会的な側面を有し、また小さなまちではなかなか外部の旅行者等の提案を聞く機会を持ってないことから、「旅モニター制度」を設け、計画策定に先立って、フレッシュな感想・アイデアを出してもらうことにした。

第3は、駅前の「歴史と文化と のまち」といった看板に象徴されるような「まちの均質化」にストップをかけることであった。

「どこにでもあるまち」から「そこにしかないまち」へ。

整備面でも思いきったまちの特徴づけができるよう、各地域に「歴史街道」計画のコンセプトにできるだけ沿った「地域づくりテーマ」（次頁以下参照）を掲げ、以降展開される各種の事業に、可能な限りそれを反映してもらうことを目指した。

できるだけ「前例主義」にとらわれず、できることなら1地域に1つずつ（多くの地域で活用することが可能な）新しい整備手法を編み出していくことなどについての申し合わせもおこなわれた。

以降、国、府県、市町村と協議会が毎年数箇所の整備地域を認定、地域ごとに約半年の協議期間を設け個々の計画策定をおこなってきたが、その総数は四期までで50地区にのぼる。

すでに計画の100%近くが実行され、見違えるように美しく風格あるものになった地域、またこの事業が起爆剤となり多くの観光客を集めるようになった地域が少なくない。



歴史街道モデル事業実施地区

地域づくりテーマ(メインルート)

メインルート			
市町村名	府県名	主な歴史文化資源、歴史ストーリーなど	歴史街道計画における歴史テーマ
<b>古代史ゾーン</b>			
伊勢市	三重県	伊勢神宮	はじまりのまち伊勢
名張市	三重県	美旗古墳群	滝と古墳のまち
大牟田(宇陀市)	奈良県	室生寺	むろう・龍穴の里
曾根村	奈良県	かきろひの森・人形堂公園	かきろひ浪漫のさと
神保(宇陀市)	奈良県	ぬるべの仙女の伝説	語り(ぬるべ)の森、湯治発祥のさと
桜井市	奈良県	神武東征	神話伝説のさと
明日香村	奈良県	山の辺の道	万葉のロマンの香りのするまち
橿原市	奈良県	高松塚古墳	古代史ロマンのさと
天理市	奈良県	藤原宮跡	藤原京・国都発祥のまち
斑鳩町	奈良県	山の辺の道	大和の古代が見えるまち
香芝市	奈良県	法隆寺	太子ロマン斑鳩の里
田原本町	奈良県	二上山博物館	石器のふるさと
		史跡考古・鍵遺跡	弥生遺跡と歴史がいまづくまち
<b>奈良時代ゾーン</b>			
大和郡山市	奈良県	郡山城跡、金魚	お城と金魚のまち
奈良市	奈良県	平城宮跡	平城京と天平文化のまち
木津町	京都府	上人ヶ平遺跡	木津川と瓦工芸のまち
<b>平安～室町時代ゾーン</b>			
加茂町	京都府	当麻石仏	石仏めぐりのまち
城陽市	京都府	正道官街遺跡	菅谷梅林と遺跡のまち
京田辺市	京都府	一休寺	とんちと一休さんのまち
宇治田原町	京都府	鎮九神社	お茶と鎮九大夫のまち
宇治市	京都府	平等院	源氏物語のまち
八幡市	京都府	石清水八幡宮	石清水八幡宮と松花堂のまち
京都府	京都府	平安神宮	建礼門院の町で、長閑と静けのまち
<b>戦国～江戸時代ゾーン</b>			
向日市	京都府	西国街道	竹林と西国街道のまち
長岡京市	京都府	細川ガラシャ	細川ガラシャのまち
大山崎町	京都府	天王山の合戦	戦国絵巻のまち
馬本町	大阪府	水無瀬神宮・榎井稲跡	三川合流と詩歌のまち
高槻市	大阪府	三輪古墳群	三輪古墳群と西国街道のまち
枚方市	大阪府	枚方宿	くらわんか舟と枚方宿のまち
吹田市	大阪府	七尾・吉志郎瓦葺跡	古代の一大築地帯
阪市	大阪府	大阪城、文楽劇場	水と商いのまち
尼崎	兵庫県	近松の墓所(近松の壘)	近松のまち
<b>近代ゾーン</b>			
豊中市	大阪府	豊中公園	豊中公園が通らうおいのあるまち
箕面市	大阪府	箕面国定公園	箕面国定公園と西国街道のまち
池田市	大阪府	逸翁美術館	街道の集まるロマンのまち
西宮市	兵庫県	西宮神社	宮水のまち
伊丹市	兵庫県	伊丹稲荷	酒蔵のまち
宝塚市	兵庫県	宝塚歌劇	花と歌劇のまち
猪名川町	兵庫県	多田鍾山	多田鍾山と清流猪名川のまち
神戸市	兵庫県	北野異人館街	港と異人館のまち

### 地域づくりテーマ(3つのネットワーク)

3つのネットワーク			
市町村名	府県名	主な歴史文化資源、歴史ストーリーなど	歴史街道計画における歴史テーマ
<b>古代史のまちネットワーク</b>			
堺市	大阪府	仁徳陵古墳	古墳と町人文化のまち
岸和田市	大阪府	だんじり祭	城とだんじりのまち
八尾市	大阪府	河内音頭	河内音頭のまち
羽曳野市	大阪府	古市古墳群	竹内街道と大王のおむすのまち
京丹後市	京都府	丹後王国まほろば街道	丹後王国まほろば街道
八木(南丹市)	京都府	羅漢像	木城羅漢はほえみ街道
丹波町	京都府	琴滝、大福光寺	町(いろどり)街道「京丹波」
加悦町	京都府	古墳公園とちりめん街道	ちりめん街道と古代ロマンに出会うまち
野田川町	京都府	野田川	シルクと機織(はたおり)のまち
<b>紀伊半島のまちネットワーク</b>			
吉野町	奈良県	金峯山寺	桜と修験道のまち
大淀町	奈良県	今木権現堂、柳の渡し	修験道のエントランス
天川村	奈良県	ミタライ渓谷	大等修験道の地
野迫川村	奈良県	小笠原街道と大等修験道	高野熊野古道(小笠原)の里
十津川村	奈良県	玉置神社	秘湯と修験道のさと
和歌山市	和歌山県	和歌山城	吉宗ロマンのまち
海南市	和歌山県	紀の川	熊野古道と黒江の町並み
橋本市	和歌山県	熊野速玉大社	祈りの道の交差点
田辺市	和歌山県	熊野那智大社	鶴の熊野詣と熊補のまち
新宮市	和歌山県	金剛峯寺	高野詣のさと
高野町	和歌山県	熊野那智大社	いにしへのロマン溢れるまち
那智勝浦町	和歌山県	熊野那智大社	参宮街道と堂町名園のまち
美杉村	三重県	北島氏館跡庭園	
<b>戦国～江戸時代のまちネットワーク</b>			
福井市	福井県	一乗谷朝倉氏遺跡	戦国武将・朝倉氏ゆかりのまち
敦賀市	福井県	金ヶ崎城跡	港と歴史とふれあいのまち
小浜市	福井県	明通寺、神宮寺	心やすらぐ美雪の郷、歴史街道伊おぼ
永平寺町	福井県	永平寺	澄んだ流れと愛にあうまち
丸岡町	福井県	丸岡城	最古の木造天守閣のまち
南越前町	福井県	北越前、そもやま城址	街道行き交う宿場のまち
大津市	滋賀県	延暦寺	比叡山と石積のまち
彦根市	滋賀県	彦根城	月明かりと古城のまち
近江八幡市	滋賀県	近江商人まちなみ	水郷と近江商人のまち
甲賀市	滋賀県	甲賀街道、伊賀街道、奥平街道	いにしへのロマンと緑にひたるまち
木之本町	滋賀県	鏡ヶ岳古戦場	鏡ヶ岳古戦場のまち
姫路市	兵庫県	姫路城	世界文化遺産・姫路城のまち
洲本市	兵庫県	三瓶山洲本城跡	潮風香る島の城下町
たつの市	兵庫県	聚楽亭	城下町と農園のふるさと
赤穂市	兵庫県	赤穂城址、元町寺、大石神社	忠臣蔵のふるさと
三木市	兵庫県	湯の山街道	歴史が奏でる匠の里
福山市	兵庫県	福山城跡	デカンショと味のふるさと
豊岡市	兵庫県	出石城址、辰鼓樓	沢庵とひびこのふるさと
多可町	兵庫県	東山古墳群	山崎草子、鶴がいそぐ山崎草子の地
朝来市	兵庫県	朝来山	朝来山、朝来山、朝来山
丹波市	兵庫県		朝来山(中野)と山崎(中野)に湧き出
丹伊賀	兵庫県		

### 各地で進む「歴史街道」モデル事業



道路整備(宇治)



道路整備(斑鳩)



散策道の整備(京都・東山)



散策道の整備(宝塚)



電線地中化(明日香)



電線地中化(高野)



まちなみ再生(彦根)



町並み保全(宇陀・大宇陀)



旧街道の整備(南越前・今庄)



旧街道の整備(羽曳野)



河川整備(淀川河川公園)



河川整備(豊岡・出石)



説明板の整備(大山崎)



歓迎ゲートの整備(永平寺)



源氏物語ミュージアム(宇治)



かわらミュージアム(近江八幡)



加悦古墳公園(与謝野・加悦)



ガラシャ祭(長岡京)



ジャズストリート(枚方)



歴史街道100キロマラソン(京丹後)



文化財に親しむ(明日香)

さて、第四期においては、整備地区が初期目標に到達したことから、新規の計画策定を一時休止。フォローアップ事業（再調査活動、観光資料作成、シンポジウム、複数地を巡る旅モニター等）や、計画に記された「点」から「線」への整備拡大を目指した活動に取り組んできた。

後者において「線」を構成する要素は、鉄道、古道・旧道、推奨道路（一般道）、高規格道路、河川である。

昨今の経済・社会情勢の変化もあり、「線」の形成への道はまだまだ険しいと言わざるをえないが、第五期においても粘り強い取り組みが必要となる分野と考えられる。

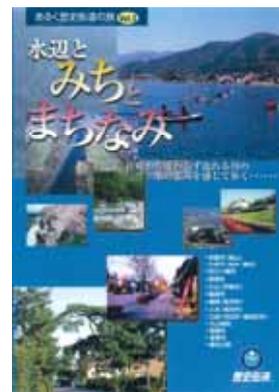
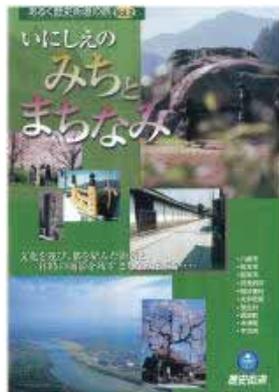
### 各種のフォローアップ事業



旅モニター（淀川）



シンポジウム



パンフレット

#### 推奨道路

- ・伊勢～飛鳥間における国道23号・165号と旧伊勢街道
- ・飛鳥～奈良～京都間における京奈和自動車道、国道169号・24号および山の辺の道、山背古道
- ・京都～大阪間における、西国街道・京街道・淀川
- ・堺～近つ飛鳥～飛鳥間における竹内街道
- ・大津～長浜間における湖岸道路
- ・長浜～福井間における北国街道
- ・熊野古道等「紀伊山地の参詣道」
- ・田辺～熊野三山間における国道311号

## (2) 市民参加の促進

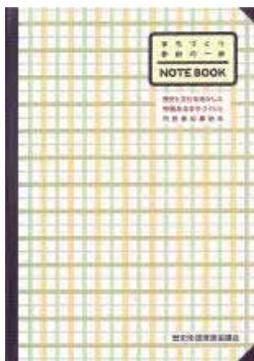
第四期までの期間では、「歴史街道」モデル事業の実施に伴う「地域ワークショップ」や「旅モニター」、まちづくりへの参加促進冊子の作成といった事業を推進してきた。

最近では「地域ワークショップ」や「市民の共働・参画」は一般的手法となり、すでに協議会事業としてはその時代的役割を終えたものと考えられる。

しかし、「旅モニター」については、個別地区計画策定の事前調査としての事業から、地域間を「線」として捉え、府県境を越えた地域連携を促進する方向へと、狙いを変えて継続している。

03年度は福井県から滋賀の琵琶湖東岸地域において、04年は奈良県の室生から大阪府・羽曳野にかけて、そして05年は大阪市から淀川にそって京都府・八幡までのエリアでそれぞれ実施した。

### 市民参加促進の事例



「まちづくり参加のステップ」の作成  
(市民参加マニュアル)



各地での「地域ワークショップ」



旅モニター(今庄)

一方で、第四期に記された「地域づくりリーダーのネットワーク」の分野では、世界遺産登録に合わせ紀伊半島3県におけるネットワーク組織が03年に発足した。

また、04年には、まちなみの保全・再生に関わる、伊勢・奈良・京都・大阪・神戸などの地域リーダーを対象とした調査・懇談会などを実施した。

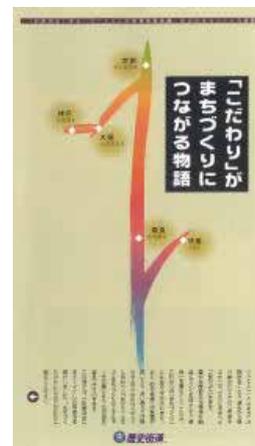
計画にあたたかな「血」をそそぎ込むのは地域現場にいる方々であり、その担い手は言うまでもなく行政や諸団体の関係者ばかりではない。

若手リーダーの発掘等、第五期におけるさらにきめ細かな取り組みが必要な分野であると考えられる。

### 地域づくりリーダーのネットワーク



「紀伊半島交流会議」発足会



パンフレット

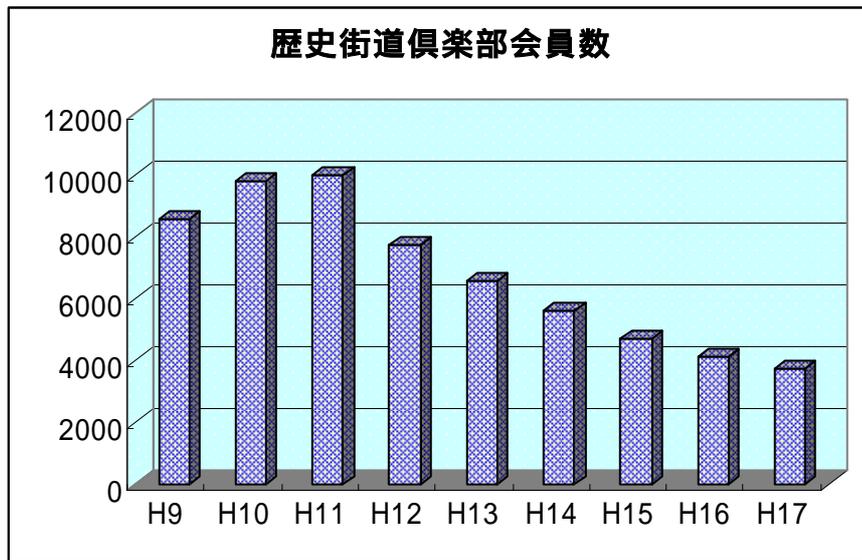
他方、個人会員組織である「歴史街道倶楽部」の第四期における活動は以下の通りである。  
各事業の運営にあたってはボランティアスタッフの協力を得ており、また会員間での自主的同好会が多数発足している。

だが、会員数は98年の1万人突破をピークに減少。

イベント数を大幅拡大するなどの対策を取り、やや下げ止まり傾向にはあるものの、約3,400人という実績であった。

会員減の原因として考えられるのはこの間同種の組織が多数発足したこと、募集広報がすでに何巡もしていること、また会員増強にマンパワーを投入する人的余裕がないことなどである。

五期において、会員向けサービスのあり方、会員ネットワークの活用などを含め、活動の見直しが必要となる分野である。



**会員誌「歴史の旅人」での地域PR**



### (3) 地域資源のネットワーク事業

第四期において実施された地域資源のネットワーク事業は以下の通りである。  
事業全般にわたり、概ね順調に継続・新設が図られたと考えられる。

#### 歴史文化資源のネットワーク

推奨する歴史文化資源のネットワーク化を図るべく、市町村共同事業（予算を伴う任意参加事業）の1つとして、94年からスタンプラリーを継続している。

05年の参加市町村は34地域で、スタンプ設置は67箇所。

四期中に計95万部のリーフレットを発行し、完走(上記中からスタンプ6種類を収集)応募者は約15,000名であった。

05年からは、パンフレットでの各地域の紹介に関し、わが国の観光資料として初めてQRコードを併用するなどの改善を図った。

また、それぞれのスタンプデザインを「歴史街道」の市町村マークとして活用することについても奨励している。

#### スタンプラリーの実施と「市町村マーク」の活用例



スタンプ設置箇所(龍安寺)



市町村マークの活用(桜井)



グッズの作成



QRコードの活用

## スタンプ設置箇所(05年度)

### メインルート(古代史ゾーン)

おかげ横丁おみやげや (総合案内)	伊勢市観光案内所	道の駅「宇陀路 室生」
道の駅「宇陀路 大宇陀」	近鉄大阪線・榛原駅	宇陀市榛原ふれいギャラリー
近鉄大阪線・桜井駅	桜井観光案内所	国営飛鳥歴史公園館
奈良県立万葉文化館	奈良県立橿原考古学研究所附属博物館	法隆寺iセンター
石上神宮	天理市トレイルセンター(トレイル青垣)	唐古・鍵考古学ミュージアム
観光ステーション磯城の里		

### メインルート(奈良時代ゾーン)

葉師寺	唐招提寺	東大寺(大仏殿内)
なら奈良館	奈良町物語館	奈良市写真美術館
未来工房 奈良オリエント館 (ならどっとFM)	平城宮跡資料館	大和郡山市民会館 (大和郡山城址会館)

### メインルート(平安～室町時代ゾーン)

宇治市観光センター	清水寺	高台寺
平安神宮	京都文化博物館	環境省京都御苑管理事務所
龍安寺	等持院	仁和寺
野宮神社	天龍寺	大覚寺
三千院	月桂冠大倉記念館	二条城

### メインルート(戦国～江戸時代ゾーン)

京阪淀屋橋駅案内所	適塾	大阪城天守閣
国立文楽劇場		

### メインルート(近代ゾーン)

神戸市北野観光案内所	神戸市総合インフォメーションセンター“ハローステーションKobe”	
神戸市立博物館	有馬温泉観光総合案内所	

### 紀伊半島のまちネットワーク

吉野山ビジターセンター	天川村総合案内所	洞川温泉観光案内所
和歌山城天守閣(切符売り場)	高野山観光協会中央案内所	

### 古代史のまちネットワーク

旧加悦鉄道加悦駅舎	堺市博物館	誉田八幡宮
岸和田だんじり会館		

### 戦国～江戸時代のまちネットワーク

姫路城	出石町観光センター	大正ロマン館
柏原町観光案内所	ふるさと工房 夢蔵	三木市観光協会
旧竹林院	白雲館	彦根城(表門券売所)
信楽町伝統産業会館		

# 「ボランティアガイド」のネットワーク

メインルートの17地点で地元観光ボランティアガイド組織と連携し、春・秋に定点案内を実施。パンフレット、電車内での中吊り広告・HPなどでPRをおこなった。

## ボランティアガイド定点案内の実施



ガイド案内風景

### 歴史街道ボランティアガイド実施地区

#### お気軽にご利用ください。地元の語り部の話……

**1 NPO法人 KOBE観光ガイドボランティア**  
TEL: 078-566-0113  
北野異人館街、外国人街留宿は、わたしたちがご案内いたします。  
異人館街(大丸ビルから約15分)  
●JR神戸線「三ノ宮駅」徒歩約10分  
●シティーバス「異人館線」下車後徒歩約10分  
●阪神バス「三ノ宮」下車徒歩約10分

**2 大坂観光ボランティアガイド協会**  
TEL: 06-6252-2514  
天下第一をほしたる町たちの夢とロマンにあふれ、見どころがいっぱいの大坂城へ。  
大坂城(大丸ビルから約15分)  
●JR東海道線「大坂城公園駅」下車徒歩約10分  
●JR東海道線「大坂南駅」下車徒歩約10分  
●JR東海道線「大坂東駅」下車徒歩約10分

**3 大岡山ふるさとガイドの会**  
TEL: 06-6763-0266  
山と川が美しい、歴史の町・大岡山を歩きましょう。わたしたち、ボランティアがご案内いたします。  
大岡山(阪神バスから約15分)  
●JR東海道線「大岡山駅」から徒歩約10分  
●JR東海道線「山崎駅」から徒歩約10分  
●JR東海道線「山崎駅」から徒歩約10分  
●JR東海道線「大岡山駅」から徒歩約10分

**4 長岡京ふるさとガイドの会**  
TEL: 075-821-4222  
いにしへの都、長岡京に隠れる歴史の跡。見どころの多い町を案内する、あなたもきっと大満足！  
長岡京(近鉄バスから約15分)  
●JR東海道線「長岡京駅」から徒歩約10分  
●JR東海道線「長岡京駅」から徒歩約10分  
●JR東海道線「長岡京駅」から徒歩約10分

**5 和歌山観光ボランティアガイドクラブ「おみぞえん」**  
TEL: 073-422-0310  
みぞえん名園、歴史を歩くおみぞえん。歴史、風景、自然と心をとらえる町を案内いたします。  
和歌山(近鉄バスから約15分)  
●JR和歌山線「和歌山駅」から徒歩約10分  
●JR和歌山線「和歌山駅」から徒歩約10分  
●JR和歌山線「和歌山駅」から徒歩約10分

**6 宇治観光ボランティアガイドクラブ**  
TEL: 0774-22-5003  
宇治の町を歴史にふりかえり、宇治の町を案内いたします。  
宇治(近鉄バスから約10分)  
●JR宇治線「宇治駅」から徒歩約10分  
●JR宇治線「宇治駅」から徒歩約10分  
●JR宇治線「宇治駅」から徒歩約10分

**7 NPO法人 若B観光ボランティアガイドの会**  
TEL: 0743-27-2811  
和歌山で、多くの人々が自らの手で築き上げた、歴史の町・若Bへ。  
●JR東海道線「若B駅」から徒歩約10分  
●JR東海道線「若B駅」から徒歩約10分  
●JR東海道線「若B駅」から徒歩約10分

**8 近鉄の歴史観光ボランティアガイドの会**  
TEL: 0745-7-4-6880  
日本最初の歴史文化遺産・法隆寺をはじめとする歴史の町を、ぜひ訪れたい町を案内いたします。  
法隆寺(近鉄バスから約10分)  
●JR東海道線「法隆寺駅」から徒歩約10分  
●JR東海道線「法隆寺駅」から徒歩約10分  
●JR東海道線「法隆寺駅」から徒歩約10分

**9 南市・国史跡 南市・国史跡センター**  
TEL: 07445-4-7100  
南市の町は、歴史の町・南市の中心地。古くは、南市から始まった歴史の町・南市の町を案内いたします。  
南市(近鉄バスから約10分)  
●JR東海道線「南市駅」から徒歩約10分  
●JR東海道線「南市駅」から徒歩約10分  
●JR東海道線「南市駅」から徒歩約10分

**10 大津市山の山の観光ボランティアガイドの会**  
TEL: 0745-63-1001  
例年おこなわれるお祭りとともに、「山の道」の道で、ぜひ訪れたい町を案内いたします。  
山の道(近鉄バスから約10分)  
●JR東海道線「山の道駅」から徒歩約10分  
●JR東海道線「山の道駅」から徒歩約10分  
●JR東海道線「山の道駅」から徒歩約10分

**11 桜井市観光ボランティアガイドの会**  
TEL: 0744-22-0111  
わたしたちが、歴史の町・桜井の町を案内いたします。ぜひ、桜井の町を案内いたします。  
桜井(近鉄バスから約10分)  
●JR東海道線「桜井駅」から徒歩約10分  
●JR東海道線「桜井駅」から徒歩約10分  
●JR東海道線「桜井駅」から徒歩約10分

**12 福原市観光ボランティアガイドの会**  
TEL: 0744-22-0201  
北河原平蔵まで「先づ」の町を案内いたします。ぜひ、北河原平蔵を案内いたします。  
北河原平蔵(近鉄バスから約10分)  
●JR東海道線「北河原平蔵駅」から徒歩約10分  
●JR東海道線「北河原平蔵駅」から徒歩約10分  
●JR東海道線「北河原平蔵駅」から徒歩約10分

**13 明日香観光ボランティアガイドの会**  
TEL: 0744-22-0201  
歴史の町・明日香の町を案内いたします。ぜひ、明日香の町を案内いたします。  
明日香(近鉄バスから約10分)  
●JR東海道線「明日香駅」から徒歩約10分  
●JR東海道線「明日香駅」から徒歩約10分  
●JR東海道線「明日香駅」から徒歩約10分

**14 いかつきの歴史の会**  
TEL: 0745-25-7200  
歴史の町・いかつきの町を案内いたします。ぜひ、いかつきの町を案内いたします。  
いかつき(近鉄バスから約10分)  
●JR東海道線「いかつき駅」から徒歩約10分  
●JR東海道線「いかつき駅」から徒歩約10分  
●JR東海道線「いかつき駅」から徒歩約10分

**15 北島神社**  
TEL: 0745-275-0815  
歴史の町・北島神社の町を案内いたします。ぜひ、北島神社の町を案内いたします。  
北島神社(近鉄バスから約10分)  
●JR東海道線「北島神社駅」から徒歩約10分  
●JR東海道線「北島神社駅」から徒歩約10分  
●JR東海道線「北島神社駅」から徒歩約10分

**16 新宮(いつきのみち)ガイドボランティア**  
TEL: 0745-25-0200  
歴史の町・新宮の町を案内いたします。ぜひ、新宮の町を案内いたします。  
新宮(近鉄バスから約10分)  
●JR東海道線「新宮駅」から徒歩約10分  
●JR東海道線「新宮駅」から徒歩約10分  
●JR東海道線「新宮駅」から徒歩約10分

**17 伊勢町観光ボランティアガイドの会**  
TEL: 0745-25-0200  
歴史の町・伊勢町の町を案内いたします。ぜひ、伊勢町の町を案内いたします。  
伊勢町(近鉄バスから約10分)  
●JR東海道線「伊勢町駅」から徒歩約10分  
●JR東海道線「伊勢町駅」から徒歩約10分  
●JR東海道線「伊勢町駅」から徒歩約10分

## 観光案内所等のネットワーク

「歴史街道」iセンターは、第四期までに27箇所。「歴史街道」関連の資料や外国語を含む関連地域のファイルを設置し、対人案内が可能な文化施設・観光案内所のネットワークとなっている。

加えて、マップ、コンピュータ等を設置した「歴史街道」道の駅iセンターが14箇所に設置されている。

第四期においては、希望箇所への「歴史街道」DVD放送機材や物販コーナーの設置をおこなった。

歴史街道iセンター			
1	おかげ横丁おみやげや(総合案内)	14	インフォメーションギャラリー
2	伊勢市観光案内所	15	近鉄資料室
3	宇陀市榛原ふれいギャラリー	16	宝塚市総合観光案内所
4	桜井観光案内所	17	神戸市北野観光案内所
5	天理市トレイルセンター(トレイル青垣)	18	本竜野駅前観光案内所
6	国営飛鳥歴史公園館	19	川上酒かつらぎ文化伝承館
7	橿原観光物産センター	20	那智駅交流センター(丹敷の湯)
8	法隆寺iセンター	21	道の駅“宇陀路 室生”
9	奈良市観光センター	22	道の駅“宇陀路大宇陀”
10	なら奈良館	23	道の駅“吉野路大淀iセンター”
11	宇治市観光センター	24	まちづくりステーション
12	京都文化博物館	25	松花堂美術館iセンター
13	大山崎ふるさとセンター	26	旧加悦鉄道加悦駅舎
		27	道の駅“いながわ”



法隆寺iセンター

## 「町家店舗」のネットワーク

飛鳥（橿原今井町）～奈良（ならまち）～京都市間でのみ実施されていた「町家店舗」のネットワークづくりを、第四期よりメインルート全域に拡大。パンフレットやHPの作成に取り組んだ。

### 「町家店舗」のネットワーク

地区	分類	名称
伊勢・河崎	美容院	コワフェール 千代
	喫茶	煎豆湯 河崎蔵(コーヒー かわさくら)
	刃物研ぎ	伊勢河崎とぎや
	レストラン	BISTRO 河崎2丁目食堂
	書籍	古本屋ぼらん
	アクセサリ、小物	月の魚
	複合施設	伊勢河崎商人館
橿原 (今井町)	喫茶	町家茶屋古伊
	筆	文殊房
	アロマテラピー	東羊胤茶屋まろう&まんだらまろう
奈良 (奈良町)	和菓子	御菓子司なかにし
	複合施設	未来工房奈良オリエント館
	豆腐料理	奈良町豆腐庵(こんどう)
	多目的スペース	奈良町物語館
	アジア雑貨	サマサマ
	喫茶	甘茶屋あうん
	菜食・自然食レストラン	あしゅーら
	酒屋	京勤中井酒店
	コミュニティスペース	奈良町家文化館くるま座
宇治	販売・喫茶	中村藤吉本店
京都 (中京区)	創作中華	一之船入
	イタリア料理	リストランテ・タントタント
	イタリア料理	トラットリア・パールあるとれたんと
	和食	百足屋
	和雑貨	百千足館
	着物・和装小物	四君子
	複合ショップ	京町屋「蘭」
	京のじゆばん&田家の美術館	紫織庵
	豆腐料理	豆菜
	串焼き	串くら本店
	ショップ&ギャラリー	和座百衆
	ケーキ&パスタ フランス料理	SECONDHOUSE 東洞院店、o・mo・ya
	和食	光泉洞寿み
	クラフト&ギャラリー	酢屋
居酒屋	長者庵孫助	
京都 (伏見区)	和食	京料理くればけ庵
	焼き鳥	鳥せい本店
	酒博物館	月桂冠大倉記念館
枚方	資料館	鍵屋資料館
大阪 (空堀)	御屋敷再生複合ショップ	練(れん)
	長屋再生複合ショップ	惣(そう)
	コミュニティスペース	にぎわい堂
	パブ	Dessharo
	喫茶・盆栽・雑貨	茶盆
伊丹	カフェ	都の珈琲蔵(としのコーヒーくら)
	複合施設	旧岡田家住宅・旧石橋家住宅
	複合施設	白雪ブルワリー・ビレッジ長寿蔵

## 博物館のネットワーク

メインルートの「近代ゾーン」における魅力発掘事業として、阪神間美術館博物館連絡協議会と連携。大阪～神戸間の19館をネットワークし、11月の土日祝日を利用して、04年から連続リレー講座を開始した。

テレビでのPR、新聞折り込みなどにより、05年にはのべ700名を超える参加申し込みがあり、年間を通した全館踏破者に認定状を贈呈するなどの取り組みも始まった。

### 阪神間美術館博物館リレー講座・平成17年度参加館

講座開講日順

1	神戸市立小磯記念美術館	11	酒ミュージアム
2	神戸市立博物館	12	尼崎市総合文化センター
3	芦屋市立美術博物館	13	瀬川美術館
4	エンバ中国近代美術館	14	西宮市大谷記念美術館
5	香雪美術館	15	兵庫県立美術館
6	白鶴美術館	16	柿衛文庫
7	鉄斎美術館	17	丹波市植野記念美術館
8	逸翁美術館	18	虚子記念文学館
9	伊丹市立美術館	19	池田市歴史民俗資料館
10	伊丹市立博物館		



阪神間美術館博物館の講座風景



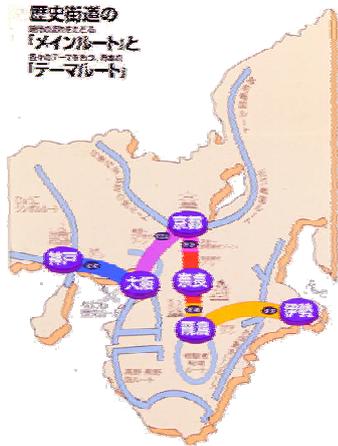
PR用のパンフレット(新聞折込広告)

以上の～のネットワーク事業には事業内容の変更も含め、今後の工夫・発展の余地が大きく残されているものと考えられる。

また、メインルートにおいて第四期中に予定されていた宿泊施設のネットワークについては、マンパワーの都合上、実施することができず、第五期への繰り越し課題となった。

## (4)「テーマルート」の再編成

第四期計画における大きな課題の1つは、従来、府県ごとに設定されてきた「テーマルート」の見直しと「3つのネットワーク」(紀伊半島・古代史・戦国～江戸時代)への再編成であった。



メインルートと8本のテーマルート



メインルートと3つのネットワーク

3年間の取り組みに関しては、世界遺産に登録された紀伊半島に多くの事業が集中しすぎたきらいはあるものの、滑り出しとしては概ね順調であり、「ルート」としての適性を持つ一部地域をのぞいて、「テーマルート」解消に関する大方の合意が得られたものと考えられる。

### 紀伊半島

広域におよぶ紀伊半島では、交通経路等の関係もあり、一般にはその魅力や見所を一括して理解することが難しい環境にあった。

そこで協議会では第1に、世界遺産登録を控えた02年から03年にかけて研究会を持ち、その全体的魅力を絞り込む作業をおこなった。

最終的には、紀伊半島の主な観光デスティネーションを空海になぞらえ「33」に絞ることができ、以降の資料作成や広報活動は概ねこれらを中心に実施することとした。

#### 紀伊半島の三十三の見所

- |   |
|---|
| 7聖地: 伊勢、高野山、吉野、天川、那智、本宮、新宮                          |
| 7街道: 大辺路、中辺路、小辺路、大峯奥駈道、伊勢路、伊勢街道、大和街道                |
| 7湯: 白浜、龍神、湯ノ口、本宮温泉郷、十津川、勝浦、洞川                       |
| 12景: 和歌浦、串本、紀の川、志摩、大台ヶ原、赤目四十八滝、瀨峡、飛鳥、室生、曾爾、鬼ヶ城、七里御浜 |

第2に、前述した紀伊半島交流会議の結成と運営である。

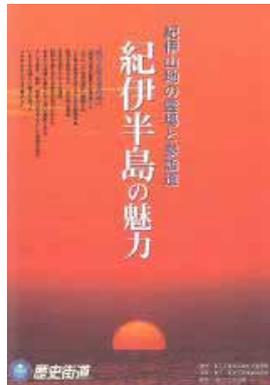
交通の便に恵まれない紀伊半島では、世界遺産登録をきっかけにした行政間の交流が活性化してきたものの、各地域でまちづくりや観光事業などに取り組む市民や民間組織が広域的に交流するような場があまり存在していなかった。

交流会議への現在の登録は約150名。交流会や相互見学会の実施、HPの運営、メーリングリストを通じた意見・情報交換などを実施している。

第3に、世界遺産登録以前にあっては、3つの県にまたがる資料がほとんど存在しないという問題があった。

そこで、協議会において03年にマップ「紀伊半島の魅力」、HP「紀伊山地の霊場と参詣道」、04年にリーフレット「紀伊半島のみちとまちなみ」冊子「吉野・熊野・高野」といった共通資料の作成に取り組んだ。

### 「紀伊半島のネットワーク」PRツールの作成



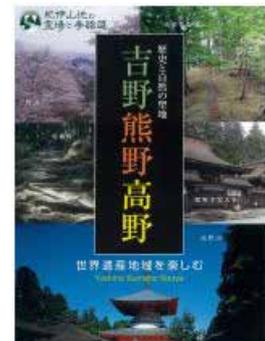
マップ



リーフレット



HP



ガイドブック

第4に、世界遺産登録前後に関しては、協議会の関西エリア外への広報をできるだけ紀伊半島中心に振り分けた。

世界遺産登録に前後し、3つの県や関連市町村、寺社等で150件近い関連事業が実施されたが、対外向けの情報発信に関する事業には十分とはいえない状況があったからである。

#### (実施項目)

- ・シンポジウムの実施
  - 世界遺産を活かした地域づくり(03年11月)
  - 歴史街道をどう活かすか(04年9月)
- ・展示PR
  - 東京駅八重洲口イベント広場「歴史街道 紀伊山地の霊場と参詣道」展(04年7月)
- ・ファムトリップの実施
  - フランス旅行会社(高野山・白浜)(03年10月)
  - 首都圏の旅行雑誌関係者(吉野・天川)(04年5月)
  - アメリカ旅行会社(高野山)(04年10月)
  - アメリカ(ハワイ)旅行会社(高野山)(05年3月)

最後に、世界遺産登録後、紀伊半島に関連して四季おりおりに4本のテストツアーを実施した。概要は次の通りである。

## 「紀伊半島」をめぐる4本のテストツアー

### 東紀州(熊野古道伊勢路)の自然と歴史

[ 1日目 ] JR 新大阪 = (近畿道・名阪経由) = 紀伊長島町(昼食) = 熊野古道ウォーキング・馬越峠(海山町・鷲毛～馬越峠～尾鷲神社約3.2km) = 獅子岩(熊野市) = 熊野簡易保険保養センター(泊)

[ 2日目 ] 簡保センター = 熊野古道ウォーキング・松本峠(大泊～松本峠～城跡～鬼ヶ城 約1.5km) = 花の窟神社 = 熊野速玉大社(新宮市) = 瀨峡(熊野川町、十津川村) = (阪和道) = JR 新大阪駅

### 南部梅林と熊野古道・中辺路～本宮

[ 1日目 ] JR 新大阪駅 = 阪和・湯浅御坊道路 = 南部梅林(昼食) = 熊野古道館・滝尻王子 = 箸折峠・牛馬童子～近露王子 = 野中地区散策(一方杉、秀衛桜、継桜王子、野中の清水等) = わたらせ温泉(泊)

[ 2日目 ] ホテル = 熊野本宮大社 = 那智の滝 = 熊野那智大社(昼食)～熊野古道・大門坂の散策 = 串本・橋杭岩 = 御坊・湯浅道路・阪和 - JR 新大阪駅

### 吉野・天川 修験道の真髄に触れる

[ 1日目 ] JR 新大阪駅前 = 阪和・南阪奈 = 吉野・如意輪寺・昼食・竹林院庭園・勝手神社・金峯山寺蔵王堂・仁王門・銅の鳥居・旅館(泊)

[ 2日目 ] 吉野 = 天川村・洞川温泉 = 大峯大橋・女人結界門 = 名水百選「洞川湧水群ごろごろ水」 = 洞川エコミュージアムセンター = 面不動鍾乳洞 = 龍泉寺 = みたらい溪谷散策 = 天河大弁財天社 = 南阪奈・阪和 = JR 新大阪駅

### 高野山と宿坊体験・龍神温泉

[ 1日目 ] JR 新大阪駅 = 慈尊院 = 高野山(大門・奥の院・金剛峯寺・根本大塔等) = 福智院 着<宿泊>

[ 2日目 ] 福智院・大師教会本部(受戒)・霊宝館 = 高野・龍神スカイライン = 龍神温泉(昼食・入湯) = 黒潮市場(休憩) = JR 新大阪駅着



松本峠(熊野)



滝尻王子(田辺・中辺路)



みたらい溪谷(天川)



講演(高野)



獅子岩(熊野)



熊野本宮大社(田辺・本宮)



金峯山寺(吉野)



金剛峯寺(高野)

## 古代史ネットワーク

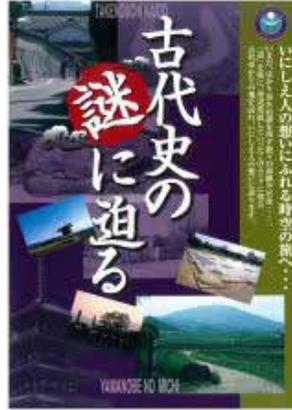
大阪～飛鳥間においても04年に関係者からなる連携会議が発足。

魅力の絞り込みについては当面、以下のようなものとし、パンフレット「古代史の謎に迫る」を制作した。

### 大阪～飛鳥間の古代史ネットワーク事業



連携会議開催風景



パンフレット

紹介資源：難波宮跡、大阪歴史博物館、四天王寺、上町台地、近つ飛鳥風土記の丘（近つ飛鳥博物館）池上曾根遺跡、弥生文化博物館、狭山池博物館、竹内街道、竹内街道歴史資料館、叡福寺二上山、二上山博物館、當麻寺、法隆寺、藤ノ木古墳、唐古・鍵ミュージアム、藤原宮跡、橿原考古学研究所附属博物館、飛鳥の古墳（石舞台古墳、高松塚古墳、キトラ古墳）、万葉文化館、山の辺の道、金峯山寺、談山神社、黒塚古墳

また、これらにあわせ、関係者間の見学会と全国の古代史ファンを対象にしたテストツアーを各1回実施した。

### 古代史をテーマにしたテストツアー

#### 歴史街道講座「古代史の謎に迫る」

- [ 1日目 ] ホテル(堺) = 大仙古墳(仁徳天皇陵)・堺市博物館の見学 = 大阪府立狭山池博物館(見学・歴史講演会) = ホテル
- [ 2日目 ] ホテル(堺) = 菅田八幡宮 = 大阪府立弥生文化博物館・池上曾根遺跡見学 = 大阪府立近つ飛鳥博物館(昼食)  
見学 = 叡福寺 = 竹内街道歴史資料館まで徒歩散策 = 資料館見学 = 明日香村 着(泊)
- [ 3日目 ] 終日・明日香周辺を自由散策
- [ 4日目 ] 明日香発 = 大神神社～橿原神社～大神神社(山の辺の道散策) = 黒塚古墳・展示館見学 = 唐古・鍵考古学ミュージアム見学 = 法隆寺門前(昼食) = 法隆寺周辺を自由見学(ボランティアガイドによる案内も可) = 平城宮跡・朱雀門 = 近鉄・JR奈良駅経由 = JR京都駅 解散



仁徳陵古墳(堺)



弥生文化博物館



橘寺(明日香)



黒塚古墳展示館(天理)

05年度には以外に、大阪府・奈良県・近鉄などが中心となり、ウォークイベント情報を加味したパンフレットを作成。

以降も、竹内街道などにおけるQRコードを活用した携帯案内システムの構築といった事業が実施され始めている。

一方、伝説にまつわる場所や温泉、海産物などの資源に恵まれた丹後～但馬においても、05年度末に、同様の動きづくりに着手した。

テストツアーについては05年に以下のようなコースで実施した。

### 古代史関連のネットワークづくり・「北近畿連携交流会議」の開催



### 古代史をテーマにしたテストツアー

#### 丹後半島一周・味覚と伝説の旅

- [1日目] JR新大阪駅前 = 舞鶴若狭自動車道 = 舞鶴大江 IC = 大江町酒呑童子の里・日本の鬼の交流博物館 = 加悦町  
リフレかやの里(昼食) = 古墳公園・ちりめん街道 = 京丹後市峰山・乙女神社 = 夕日ヶ浦温泉「佳松苑」(泊)
- [2日目] 夕日ヶ浦温泉 = <最北子午線塔> = 静神社 = 嶋児神社 = 琴引浜鳴き砂文化館 = はしうど荘(昼食) = 立岩・  
間人皇后母子像 = 古代の里資料館 = <経ヶ岬> = 浦嶋神社 = 道の駅舟屋の里伊根 = 天橋立 = 傘松公園  
(股のぞき) = 宮津天橋立 IC = 舞鶴若狭自動車道 = JR新大阪駅前



加悦ちりめん街道



間人



天橋立

## 戦国時代～江戸時代(SAMURAIのまち)ネットワーク

兵庫・大阪・京都・滋賀・福井の5府県にまたがるJR新快速エリアと兵庫県中部、さらには和歌山(市)岸和田、伊賀、甲賀、大和郡山といった各地を加えたネットワークからなる。

第四期においてはJR新快速との連携構想に着手できず、事業として実施したのは映画「ザ・ラストサムライ」の公開を機にした米国からの来訪促進を中心としたものなどとなった。

米国からの来訪促進に関しては03年、「ザ・ラストサムライ」の世界公開とあわせ、京都と連携し、ニューヨークとロサンゼルスにおいて「サムライミッション」と称したイベントを実施した。

04年にはロケ地となった姫路などの地域の協力を加えて、2度にわたり計15社の米国旅行エージェントを招聘した。

### アメリカにおけるサムライミッション



ロサンゼルス・チャイニーズシアター

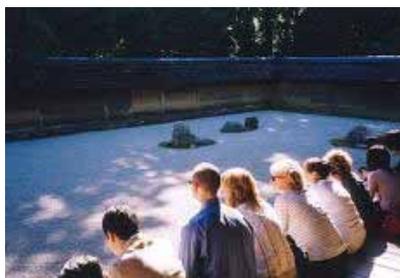


ニューヨーク・ヘラルドスクエア

### アメリカ旅行エージェントの「サムライ」をテーマにしたファミトリップの実施

#### ツアーコース

関西国際空港 - 京都(知恩院、二条城、東映太秦映画村、祇園) - オptionalツアー(京都/伊賀上野 - 奈良/高野山/滋賀・彦根、長浜、賤ヶ岳 4コースより選択) - 姫路(姫路城、書写山円教寺) - 京都(座禅体験) - 関西国際空港



龍安寺(京都)



東映太秦映画村(京都)



書写山円教寺(姫路)



姫路城



賤ヶ岳古戦場(木之本)



忍者博物館(伊賀)

また、上記の招聘事業をベースに英語版の「SAMURAI」パンフレットとHPを作成し、ツアーコースや各関係市の祭事情報、実際に各地を訪れた旅行エージェントの感想などを記載した。

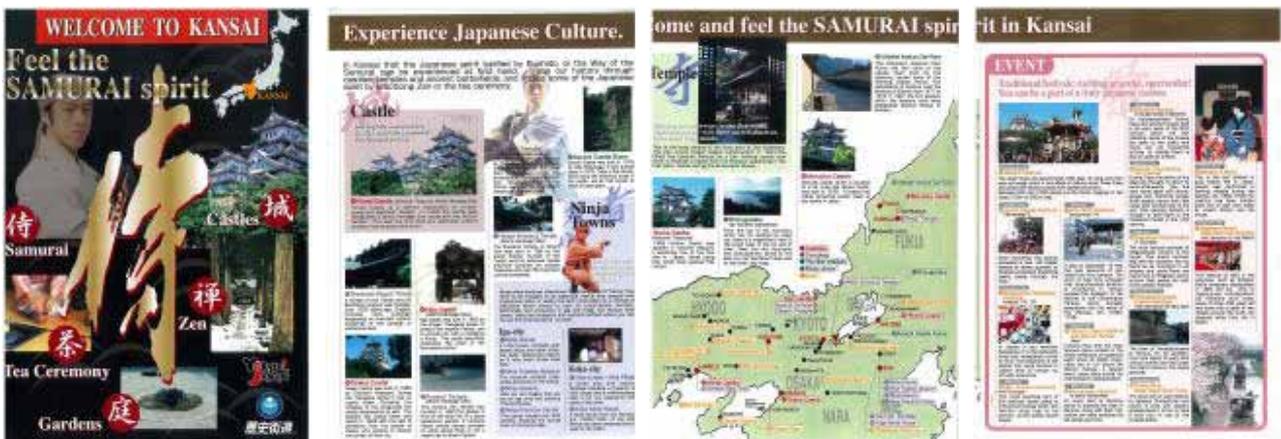
ツアーコース、ならびに祭事情報として紹介したのは以下の各地である。

パンフレットについては05年に世界各地の旅行会社など4000箇所に送付。

世界の人々が認知するようになった映画「SAMURAI」というキーワードを活かし、「どこに行けばそれを体験できるのか」を示したことは、わが国の国際観光にとっても一定の意義があったものと考えられる。

06年にはまた、「SAYURI」の公開とあわせたロサンゼルス・ニューヨークでの事業を継続した。

### ファムトリップとあわせて作成した「サムライ」パンフレット



国内向けテストツアーとしては、姫路、福井県、滋賀県を対象とした3本を2005年に企画した。

### 戦国～江戸時代(サムライ)をテーマにしたテストツアー

#### 世界文化遺産・姫路城と書写山円教寺

JR 新大阪駅出発 = 中国・山陽自動車道 = 書写山ロープウェイ・書写山円教寺(十妙院・摩尼殿・大講堂・常行堂・食堂など)・昼食(円教寺会館)・ロープウェイ = 好古園・姫路城散策 = 播但・山陽・中国自動車道 = JR 新大阪駅前

#### 冬の越前海岸と戦国ロマンのまち・福井を訪ねる

[1日目] JR 京都駅前 名神・北陸自動車道 福井 IC 一乗谷朝倉氏遺跡 永平寺～昼食～坐禅体験～法話～特別案内 丸岡城 芦原温泉(泊)

[2日目] 芦原温泉 三国町～みくに龍翔館～旧岸名家～旧森田銀行 (昼食)越前岬 敦賀 IC 北陸自動車道・名神 JR 京都駅前

#### 東海道の宿場町 土山・関を訪ねる

JR 京都駅 名神高速道路 粟東 IC 国道1号 旧東海道松並木(車窓より) 土山町着 土山宿(散策・東海道伝馬館・旧土山本陣) 田村神社 土山町発 国道1号 関町着・昼食(ボタン鍋セット) 関宿(散策・関まちなみ資料館・関宿旅籠玉屋歴史資料館) 関町発 関 JCT 西名阪自動車道 JR 大阪駅

以上、「3つのネットワーク」における事業は、紀伊半島関係分をのぞき、まだ緒に就いたばかりであり、第五期においてもさらなる充実を図っていくことが必要になる。

## (5) テストツアーの実施

「テーマルートの再編」とならぶ第四期の最重要課題は前項でも触れたテストツアーを積極的に実施し、「歴史街道」を、有意義な訪問が可能な20余りの「地域定食」(各地の入門コース)へと「因数分解」していくことであった。

今後の改善や整理の余地は多く残されているものの、第四期には前項で紹介したネットワーク上の9本(紀伊半島4・古代史2・戦国時代3)に加え、メインルート上の伊勢(1月)から神戸(12月)にかけて計9本のテストツアーを実施した。

### メインルートをめぐるテストツアー

#### 伊勢を極める

[1日目] JR 新大阪駅 = 伊勢 = 昼食・おかげ横丁・おはらい町・内宮 = 外宮 = 二見... 賓日館(ミニチュアお木曳き車(おみやげ)づくり・見学・語り部のお話) = 松嶋館 < 泊 >

[2日目] 夫婦岩見学・朝食 = 御塩殿神社(神宮と塩、塩づくりのお話) = 御塩浜 = 神宮御園(神宮の野菜づくりのお話) = 栄野神社(湯立神事)... 昼食(民話の駅蘇民・郷土料理)... 松下社(しめなわのお話) = 伊勢志摩スカイライン = 金剛證寺 = JR 新大阪駅

#### 飛鳥・橿原「考古学入門」

[1日目] 近鉄橿原神宮前駅出発 = 高松塚古墳壁画館 = キトラ古墳 = 石舞台 = 藤原宮跡 = 橿原考古学研究所(講演) = 益田岩船 = ホテル(泊)

[2日目] 近鉄飛鳥駅前出発 - 吉備姫王墓 - 鬼の雪隠・俎 - 天武天皇・持統天皇陵 - 亀石 - 橘寺・川原寺跡 - 伝飛鳥板蓋宮跡 - 酒船石 - 亀形石造物 - 飛鳥水落遺跡 - 飛鳥浄御原宮伝承地 - 飛鳥資料館 = 路線バス = 橿原神宮前駅

#### 上野先生といく万葉の世界と山の辺の道

近鉄桜井駅前 ~ 講演会・昼食 ~ 大神神社 ~ 狹井神社 ~ 桧原神社 ~ 箸墓古墳(古墳一周) ~ (小憩・三輪そうめん山本) ~ 景行天皇陵 ~ 崇神天皇陵 ~ JR 柳本駅

#### 飛鳥・白鳳・天平の仏像をめぐる

[1日目] JR・近鉄奈良駅前 = 法隆寺(講義)・昼食 ~ 法隆寺(金堂・五重塔・大宝蔵院) ~ 中宮寺 = 薬師寺(金堂・大講堂・東院堂) = 新薬師寺 = JR・近鉄奈良駅

[2日目] 近鉄奈良駅 ~ 東大寺(法華堂・戒壇堂・大仏殿等) ~ 昼食 ~ 興福寺(国宝館) ~ 奈良国立博物館 ~ 近鉄奈良駅

#### 京都と奈良の夏祭り・奈良ホテル

[1日目] 奈良ホテル 「金剛流シテ方植田恭三さんの話」 夕食後、ガイドの案内で“奈良の夜”を散策

[2日目] JR 京都駅 = 「並河邸」 = 「無鄰菴」 = 17:00頃解散後、五山の送り火を自由見学

#### 紫式部と源氏物語

[1日目] JR 京都駅前 = 廬山寺 = 石山寺・昼食 = 三室戸寺 = 宇治源氏物語ミュージアム = 宇治(泊)

[2日目] 宇治市観光センター・宇治十帖ゆかりの地散策・昼食・散策・平等院・解散

#### 京の三名水と祇園祭・宵々山

JR 京都駅前 = 醒ヶ井(亀屋良長) = 梶井(京都御苑) = 染井(梨木神社) = 貴船(川床料理)・貴船神社 = 八坂神社  
祇園祭・宵々山は自由散策。

#### 大阪の知られざる歴史を歩く・大阪物語

講義「大坂城の歴史～豊臣から徳川へ～」講師：北川央氏(大阪城天守閣研究副主幹)・大阪城天守閣見学... 昼食...  
ウォークスタート(北川央講師同行・コース：難波宮跡・越中井・玉造稻荷神社・三光神社・円珠庵・空堀商店街・銀山寺・増福寺・口縄坂・勝鬘院・安居神社・一心寺・茶臼山など豊臣ゆかりの地)天王寺駅

#### 冬の神戸まるごと・六甲山と神戸ルミナリエ

JR 三ノ宮駅前 オルゴールミュージアム ホール・オブ・ホールズ六甲 神戸酒心館(昼食) 北野異人館街の散策 ~ 風見鶏の館・萌黄の館 北野工房のまち 神戸中突堤 明石海峡オーシャンクルーズ 1 神戸中突堤付近で解散  
「神戸ルミナリエ」は各自見学



伊勢(御塩殿神社)



明日香



万葉(山の辺の道)



奈良(薬師寺)



奈良ホテル



京都・三名水(貴船)



大津(石山寺)



大阪



神戸

これらを改善・定着させていくことは、第五期においても最重要課題の1つである。

## 2 . 広報 P R 事業

### ( 1 ) 関西圏内における広報

#### 「歴史街道～ロマンへの扉～」

関西圏内における広報事業の中心となっているのは、朝日放送による「歴史街道～ロマンへの扉～」(関西では月～金：18時54分～2分間)の放映である。

番組は05年12月で3000回を迎え、各地域の観光魅力の発信はもちろん、その発掘・顕彰や歴史文化を誇りにし大切にしようという地域のコンセンサスづくりに、極めて大きな役割を果たしてきた。

第四期の課題として挙げられたのは、良質かつ膨大な映像蓄積をどう再活用していくかという点であったが、前期からの継続で販売用VTRが制作されたことに加え、高画質での撮影開始(03年)日英中韓の4言語でのDVD作成(04年)やHP(Bフレッツ)での配信開始(05年)などの形で、新しいステップを踏み出している。

テレビ番組関連の事業は、第五期においても引き続き最重要課題の1つとなる。

#### テレビの放映と映像の活用



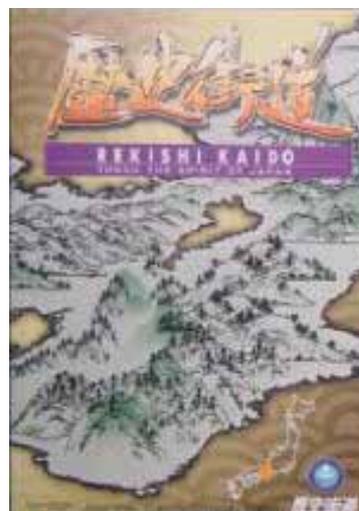
テレビ番組タイトル



テレビ撮影



HPでの配信



四カ国語DVD

## 鉄道会社等との連携による広報

J R西日本および各私鉄との連携事業を継続した。

「歴史街道ウェルカムボード」を設置している駅は、J R西日本管内と4私鉄（近鉄・阪急・京阪・阪神）の83駅。

J R大阪駅や阪急梅田駅では大型ビジョン等を活用し「歴史街道～ロマンへの扉～」が再放送されている。パンフレット類の配布についても、鉄道各社から大きな協力を得ている。第四期内に配布したパンフレット類の合計は22種、約252万部であった。

03年からは中吊り広告についても協力を得ている。

「歴史街道二十一景スルッとKANSAIカード」についても、04年から販売が開始された。

第五期においてはさらに積極的に連携分野を開拓し、大きな相互メリットが出るような体制を構築していく必要がある。

### 鉄道会社等との連携事業



Welcome ボード



車内吊PR・観光ファンティガイド



車内吊PR・スタンプラリー



スルッとKANSAIカード(全14種)



阪急梅田駅BIGMANでの放映

### 展示活動

第四期において力を入れたものの1つは、拠点施設等における展示活動であった。

梅田スカイビルの「空中庭園」、関西国際空港、私鉄主要駅（阪急梅田・近鉄四日市・京阪枚方市駅）などに加え、歴史街道物産倶楽部においても地域イベントへの出店や展示併設の物産展を開催した。

総数は計12回である。

### 各地での展示活動



梅田スカイビル



関西国際空港



京阪枚方駅



阪急梅田駅

これらの実績を踏まえ、第五期においてはその開催地を関西圏外へとシフトしていくことが考えられる。

## 現地における露出度向上

第四期において力を入れたもう1つは、主要な来訪地における露出度の向上であった。

「歴史街道」名入りの説明板を設置している市町村は約20。以外にもほぼ全ての市町村において、説明板等に「歴史街道」シンボルマーク入りのステッカーが貼付されている。

各地域に引き続きの協力を依頼したほか、多数の観光客が訪れる神戸市内(04年)、京都市内(05年)での貼り替え作業をおこなった。

### 案内板等での歴史街道シンボルマークの掲出



伊勢



名張



明日香



桜井



宇治



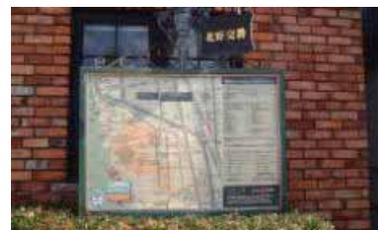
京都



枚方



大山崎



神戸

また「歴史街道」スタンプ設置箇所(67箇所)や「歴史街道」iセンター(27箇所)、「歴史街道」道の駅iセンター(14箇所)、駅の「ウェルカムボード」(83駅)に加え、各施設を中心としたのぼりの掲出が大幅に進んだ。

05年からは「歴史街道二十一景」絵葉書やDVD、ガイドブック等の販売箇所拡大にも取り組み始めている。



物販箇所(三木)



ホテル内の歴史街道コーナー(大阪)



のぼりの設置(大阪城)

## その他

計画の内容や進捗状況を広報していくことも、第四期の重要な課題であった。

第四期内の新聞記事掲載は139回、シンポジウム等の開催・講演は7回であった。

定期的な記者発表、資料送付などに加え、シンポジウム開催などの事業を継続する一方、各組織内の関係者を意識したものとして漫画冊子を作成・配布した。

各地域の情報発信等に較べて、地味な計画内容の告知はどうしてもおろそかになりがちであり、今後も粘り強く取り組んでいく必要がある。

### 計画内容のPR



漫画での紹介



新聞掲載

## (2) 関西圏外における広報

関西圏外における広報は、圏内のそれに比べて一定水準に達しているとは言い難い。各項目にわたる事業を実施してはいるが、力点の置き方は、「関西圏内の広報」「海外への広報」の次となっているのが現状である。

### 展示活動

JR東海の協力による、東京駅八重洲口イベント広場における展示活動を継続した。

03年のテーマは「歴史の舞台～歴史街道と飛鳥京～」紀伊半島地域が世界遺産登録された04年は「歴史街道 紀伊山地の霊場と参詣道」、そして05年のテーマは「歴史街道と奈良平城京1300年」であった。

第四期からの工夫点は、僧侶による辻説法などにより「こころ」の部分への訴えかけに力を入れ始めたことであり、従来以上に多くの聴衆の関心を集めることができるようになった。

また、期間中に実施したアンケートによると「歴史街道計画の内容を知っている」と回答した人は21%、「聞いたことがある」と回答した人は40%であった

### 東京駅での展示活動PR



03 東京駅展示



04 東京駅展示



05 東京駅展示

その他、03年には日比谷公園における「お江戸寄り合い」、05年には幕張メッセにおける「旅フェア」、東京ビッグサイトでの「JAPANトラベルマート」に出展した。

前者のイベントは「歴史街道」物産倶楽部と共同出店したもので、明石焼きの店舗が全会場200余店舗中最高の売り上げを記録。また後者の2事業では各地・施設とのコラボレーションといった面で遅まきながらの第一歩を記すことができた。

東京以外の活動は、「歴史街道」物産倶楽部による2度の展示(名古屋・徳島)が行われたにとどまった。

### 首都圏での展示活動



旅フェア2005

## 新聞報道

産経新聞による「歴史街道プレゼント企画」シリーズが計87回、東京駅における「平成京1300年」関係のものが10紙、毎日新聞によるシンポジウム報告記事が1回であった。

## 新聞掲載記事



## 産経プレゼント協力施設一覧

龍宮館	やまだ株式会社	南平
都ホテル大阪	京都文化博物館	やまなか雅陶
ルミナス神戸2	ヴィアイン姫路	ヴィアイン姫路
ハートンホテル京都	ガーデンミュージアム比叡	ホテルグランヴィア大阪
伊藤農園	グランヴィア大阪	京都新阪急ホテル
宝塚ホテル	千成亭	さくら井
ギャラリー 雅堂	浪花酒造	山添製茶
銀水荘別館兆楽	ヴィアイン新大阪	ホテルシーモア
ホテルグランヴィア京都	長龍酒造	サン企画
ホテル西山	ホテルグランヴィア京都	銀水荘別館兆楽
大漁ひものセンター	株式会社廣川	六甲山ホテル
みかへりや	ホテルグランヴィア和歌山	渡月亭
志摩観光ホテル	奈良ホテル	グランバール京都ゴルフ倶楽部
ロテルド・比叡	近鉄	ホテル西山
ヴィアイン新大阪ウエスト	三宮ターミナルビル	光情報
プライムリゾート賢島	奈良ホテル	

## シンポジウム等

過去、東京においてのべ13回開催した「歴史街道フォーラム」(対象=メディア・旅行エージェントなど、各回100名程度)が、ここ4年間休止状態にある。

第四期においては、圏外のシンポジウムにおける発信は3回(近畿府県知事会主催:於・東京国立博物館、日本観光学会:於・仙台、全国街道交流会議:於・山形)にとどまった。

## 出版関係

月刊「歴史街道」(PHP研究所)「ひととき」(新幹線車内誌)における記事掲載は計108回、「ひととき」の掲載記事については「歴史街道ウォーキング」としての単行本化が実現した。

また「歴史街道」について記載された堺屋太一理事の「歴史の使い方」が発行された。

一方では、10程度の雑誌に対し、定期的な情報送付や編集部訪問、懇親会等を続けており、各地をテーマにした記事作成に貢献をしている。

また、03年には今庄・彦根・近江八幡・大津、04年に天川・吉野・室生・大宇陀・明日香・斑鳩・羽曳野、05年に枚方・高槻・大山崎・長岡京・八幡・宇治・木津を対象にプレスツアーを実施した。

## マスコミ関係への情報提供と広報成果物



月刊「歴史街道」

歴史の使い方



ひととき

歴史街道ウォーキング

## 歴史街道物産倶楽部

歴史的魅力とあわせ各地域の食や技を発信していこうという「歴史街道」物産倶楽部では、展示イベント、商品づくり研究会、「歴史街道」ふるさと小包などの事業を実施している。

ふるさと小包は地域魅力とあわせ、商品を紹介する方式で、第四期におけるパンフレット発行は約100万部であった。

## 物産振興とあわせた広報活動



展示会(神戸六甲アイランド)



ふるさと小包

しかし、こちらも歴史街道倶楽部(個人会員組織)同様、会員数の減少に直面している。五期において、会員メリットのあり方など活動の見直しが必要となる分野といえる。

### ( 3 ) 海外広報

関西国際空港の開港や阪神淡路大震災の発生を受け、95年からスタートした「海外フォーラム」事業は関西広域連携協議会や関西国際観光推進センターの新設に伴い、現在一段落の状況にある。

四期における事業の中心は、上記2団体や国のビジット・ジャパン・キャンペーン等との連携・役割分担による業務であった。

#### 海外フォーラム開催一覧

開催時期	開催都市	開催時期	開催都市
1995. 9	香港	1999. 3	釜山
9	シドニー	10	アムステルダム
9	台北	10	ブラッセル
9	ニューヨーク	10	パリ
9	トロント	10	上海
10	バンコク	10	北京
10	ソウル	11	バンクーバー
1996. 5	ロサンゼルス	11	シアトル
5	ボストン	2000. 3	ソウル
9	ジュネーブ	11	シンガポール
10	フランクフルト	11	ホーチミン(ベトナム)
10	パリ	11	香港
10	サンパウロ	2001. 3	ウボンラチャタニ(タイ)
10	シカゴ	2002. 4	ローテンプルク
10	サンフランシスコ	5	フュッセン
1997. 9	メルボルン	9	バンコク
10	クアラルンプール	9	ウボンラチャタニ(タイ)
10	北京	9	ダナン(ベトナム)
11	ミュンヘン	11	サンフランシスコ
11	ワシントン	11	シカゴ
11	ミネアポリス	11	ニューヨーク
11	ソウル	11	ロサンゼルス
1998. 9	台北	11	ミラノ
10	高雄	11	パリ
10	ロンドン	2003. 12	ロサンゼルス
10	ベルリン	12	ニューヨーク
10	マドリッド	2005. 11	北京
10	デトロイト	2006. 1	ハワイ
10	ロサンゼルス		

現在、関西の12府県市および経済団体で関西広域連合のあり方に関する検討がおこなわれており、広域的に取り組む課題の1つとして国際観光振興による地域活性化があげられている。今後、それらの検討過程の中で、海外広報や外客誘致を推進するための組織、体制のあり方が再検討される可能性があると考えられる。

このような状況の中、協議会としては、海外広報や外客誘致を専門的に実施している諸団体の活動との重複を避けるべきであるとともに、自ら海外広報を先導的に推進する一定の役割は果たしたと考えられ、海外広報事業への取り組みについて再考の時期を迎えている。

## 欧米関係

第四期においては、欧米向けには仏旅行エージェントツアー、ロサンゼルス・ニューヨークにおけるSAMURAIミッション(03年) 仏プレスツアー、米国エージェント「SAMURAIツアー」(04年) 米国クルーズ会社の受け入れ、ロサンゼルス・ニューヨーク・ホノルルでのイベント参加(05年)といった事業を、各組織との協力の下で実施した。

過去の海外フォーラム参加社と海外主要箇所への資料提供についても継続した。

03年には「歴史街道」二十一景絵はがき、04年には歴史街道四カ国語DVD、05年にSAMURAIパンフレットをそれぞれ約3600社に送付し、寄せられる各種の相談に対応している。

いずれも地道な事業だが、成功例としては、偶然招聘し高野山を取材したフランス人記者が後にベストセラー作家となり、同国における「高野山ブーム」が起きたといった事例がある。

### 海外PR(フォーラム・ファムトリップ)



海外フォーラム



海外フォーラム



仏エージェントツアー

## アジア関係

台湾・韓国については、すでに「関西広域連携協議会」の受け持ち分野となっているため、主たる役割は中国関係であった。

協議会では01年から北京連絡所を開設しており、04年から関西広域連携協議会の北京事務所も兼ねている。

1人事務所でありながら、関西における中国からの外客誘致の最前線ともいえる存在であり、国内各地域と比べても卓越した人脈を誇っている。

主な業績としては中国語ガイドブックの発行、北京放送ラジオにおける関西紹介番組「神遊関西」の放送(00~01年:87回)などがある。

第四期においては03年に中国中央電視台「正大総芸」の取材協力(推定視聴者=2億人)、04年にプレスツアー、上海ジャパンフェアでの出展、上海・大連での関西交流「Festival in China」への協力、05年にもメディアや旅行エージェントのツアー(3回) 中国旅遊市での関西パレード&セミナー、コシノジュンコ・ファッションショー&関西セミナーなど、多彩な事業の運営に携わった。

以外のアジア関係は、インドネシアからのテレビ取材受け入れ(03年) 台湾からのエージェントツアー受け入れ(05年)が各1件であった。

## 中国でのPR活動



「神遊関西」放送風景



CCTV撮影風景



コシノジュンコ・ファッションショー & 関西セミナー



北京での展示

## インターネット

日本語・英語・中国語・韓国語・スペイン語・ポルトガル語・フランス語・ドイツ語・イタリア語・ロシア語の10言語で展開している。05年に大幅改訂をおこなった。

現在のHPへの総アクセス数は年間約110万件、そのうち外国語サイトへのアクセス数は16万件程度である。



## パンフレット等

05年に従来の外国語パンフレットを大幅改定。

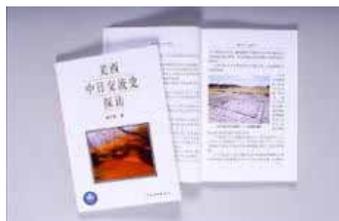
海外に対するHPアドレスの告知とあわせ、実験的事業としてメインルートの6拠点とその他の世界遺産登録地に関し、QRコードを利用した携帯案内が受けられる様式のものを作成した。

ガイドブックについては、99年に英語版、01年に中国語版を作成・販売したが、近年はインターネットやDVDによる情報提供に重心を移している。

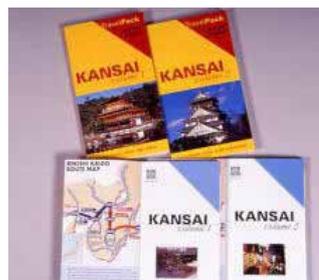
### 海外PRツールの作成・配布



三カ国語パンフレット



中国語ガイドブック



英語パンフレット

## 国際会議関係

第四期では04年に「ロータリー世界大会」(於・大阪国際会議場)、05年に「IATA発着会議」(同)におけるブース運営等をおこなった。

また、大阪国際会議場、関西空港内などにおいて四カ国語DVDの放映をおこなっている。

## 外客サービスの推進

歴史街道iセンターにおける外国語資料設置、各地域における多言語案内の促進など、必要に応じ外客サービスの充実に努めてきた。

### 多言語案内板設置の促進(大阪曽根崎通)



四カ国語音声案内



四カ国語併記の案内表示



ただし、次の事業については事態の進展にあわせ、第四期をもって終了することとした。

- ・主要ホテルへの多言語観光ファイルの提供
- ・博物館における四カ国語音声案内の提供
- ・外国人割引店舗のネットワーク

## 国際交流、技術協力

「ドイツ・ロマンチック街道」等との交流、JICAによる「ウズベキスタン観光振興研修」、ベトナム「世界遺産街道」、タイ・ウボン州等への協力を継続している。

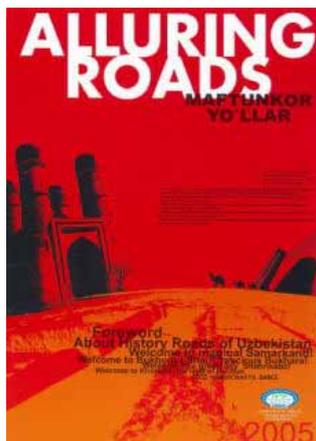
ドイツ、ベトナムには04年に、各国の「観光街道」間の相互PRなどを提案した。

その他、年間数件の海外VIPの受け入れをアテンドしている。

### 国際交流に関する事業



「ドイツロマンチック街道」協会との交流



「ウズベキスタン歴史街道」パンフレット



タイ・ウボン州への協力(大阪日日新聞)

ただし、以下の事業については第四期をもって休止することとなった。

- ・韓国からの学校教員受け入れ支援
- ・留学生ツアー